

中札内村総合行政推進委員会 第5回財政部会 会議録

日 時 平成30年12月11日（火） 19:00～21:00
場 所 改善センター 1階会議室
出席委員 紺屋晴彦、奥井千英子、川田美紀、菅野貴赦、佐藤裕二、杉本啓子、山口公雄
（7名）
欠席委員 斎藤裕恵（1名）
事務局 総務課長 川尻年和、総務課長補佐 氏家佑介、総務課企画財政グループ
主査 竹村幸二、総務課企画財政グループ事務補 黒澤菜々美

議 事

1. 開会 19:00

（川尻課長） こんにちは。時間となりましたので総合行政推進委員会財政部会を始めます。
それでは、部会長からあいさつをお願いいたします。

2. 部会長挨拶

（部会長） こんにちは。夜分遅くにも関わらずお集まりいただき、誠にありがとうございます。
本日もみなさまからの活発なご意見をよろしくをお願いいたします。
それでは早速、協議事項について事務局から説明をお願いいたします。

3. 協議事項

① 行政改革の取組状況について ー氏家補佐 資料1に基づいて説明ー

（部会長） 水道について、民営化になると料金は安くなるのですか。

（氏家補佐） 法改正により民間企業も参入可能となり、大都市では外国資本の参入の話もありますが、村の規模であれば民営化は難しいと思います。また、消費税増税に伴い、水道含め村の様々な料金について見直しするかどうかの検討が必要になると考えています。

（委員） 使用料の見直しとありますが、使用料とは村の施設の料金のことでしょうか。

（氏家補佐） それも含めた様々な料金のことです。

（委員） 方針決定とありますが、これまでどんなものが議論にあがったのですか。

（川尻課長） 最近で言いますと、水道の料金を見直しを図り、使用者の状況に合ったものに改定しています。

（氏家補佐） 消費税が8%に上がった時、数年後に10%まで上がるのがわかっていたので、10%に合わせて検討する方針だった経過もあります。増税対策については、国の方針もあるので、そこが固まってから村も検討したいと思います。

また、ハーモニーホールの使用料が安いこともあり、他町村からの申込みが多いとも聞いています。村民が使用できないと困るので、村内外で料金設定を変えることが可能かなど様々な観点で検討したいと思います。

（委員） 行政改革というのは、財政を良くするためのもののでしょうか。

(氏家補佐) 行政改革は行政と財政のどちらも改善するために行うものです。

(委 員) この計画があることによって、財政状況は良くなっているのですか。

(氏家補佐) 計画だけの効果を金額的に出すのは難しいですが、例えば交付税でいうと、村が自律を選択した時はかなり厳しくなると予想していましたが、リーマンショック後の加算などもあり、経済対策の交付金もあったため貯金（基金）が積み増しできています。しかし、加算が終了したため厳しくなると予想しています。

達成済みの項目も含め、計画が終わったのでやらないのではなく、今後も取り組んでいきたいと思います。

② 平成30年度政策評価について ―氏家補佐 資料2、3に基づいて説明―

(氏家補佐) どう評価していくか意見をいただければと思います。遅れている部分か、全部についてかなど。今までとは違い、予算ではなくまちづくり計画に基づいての評価になっており、遅れているものが一目でわかるようになっていきます。

(部 会 長) 順調、遅れなどは誰が評価しているのですか。

(氏家補佐) 担当課長が評価し、その内容を村長ヒアリングによって、変更する場合もあります。例えば、労働者福祉の充実の働きやすい環境づくりの部分が今回遅れているとなっています。担当課として十分な取り組みができなかったため遅れているとしていますが、評価の基準が数字では判断できないものがあるので、各課で判断基準のバランスを取らなければと思っています。改善していきたい点の一つです。また、全体で36項目あるので、どういう形で意見をもらうか考えています。

(委 員) 進捗状況が一目でわかり、前回の評価書よりとてもわかりやすいなと思いました。細かい部分ではあるのですが、①現状と課題と②主要な施策・事業の実施状況に同じ内容が記載されていることが多いので、その辺をもう少しコンパクトにしたら良いと思いました。

(氏家補佐) 繰り返しでてきている部分があるので、改善したいと思います。

(委 員) ②に①の内容も書き込めるようにしたら記入する方も見る方も楽で良いのかなと思いました。

(部 会 長) 今までの評価書はどのようにして意見をもらっていたのですか。

(氏家補佐) 重要事項を中心に意見をもらっていました。

(委 員) わかりやすくとても良いなと思いました。最初のページでどこが遅れているのかすぐにわかります。予算ができてから事業が達成できているかとはならないと思います。今までは意見がどう反映されているのかわからなかったのですが、今回は意見を載せてもらえる項目もあるので、モチベーションもあがりとても良いと思います。

(川尻課長) ②の主要な施策の欄について、実施状況の横に順調、遅れなどが記載できる新たな項目を追加しようと思っています。事業ごとにも一目で見てわかるよう変えていく予定です。

(氏家補佐) まちづくり計画に数値目標があればいいのですが、適切な目標設定が難しいところがあります。後期計画には数値目標がないため、次期（第7期）計画に向けて研究したいと思います。

③ 村長公約の進捗状況について ―氏家補佐 資料4、5に基づいて説明―

(委 員) とても見やすくわかりやすいと思いました。他の町村など何か参考にしたのですか。

(氏家補佐) 他の町村でやっているところはあまりなく、大きい市ではありましたが、一覧表のみでしたので、1項目1ページに収まるよう作成しました。

(委 員) とても見やすいと思います。一般の村民の方に公表すると選挙の材料にもなると思いますが、そこについてはどう考えているのですか。

(氏家補佐) 中には市民団体が採点している町もあります。どこまでやったら良いか悩むところではありますが、村長公約をまちづくり計画に入れているので、もし進捗が遅れていけば正直、村としては都合の悪いことも出てくるとは思いますが、良いことも悪いことも公開していくのが村の考えです。

(委 員) できないこともなぜできていないのか記載されていて、納得できるので良いと思います。

(氏家補佐) 本来、村長の任期は4年ですがH29の途中から33年の途中までのため、5年にまたがる表になっています。

(部 会 長) 村民の人に知らせる方法としては何を考えていますか。

(氏家補佐) 表+意見を一覧で出し、図書館や交流館、HP、広報等で紹介する予定です。

(部 会 長) 達成できているなら村民にわかってもらうためにも公表した方が良いと思います。

(氏家補佐) 検討中のところは今後どうするのか村民から質問や意見が来ると思います。最近だと通学費の助成について、現在は対象を準要保護世帯に限定していますが、もっと対象範囲が広いのかと思ったなどの声があります。まだ1年目なので、今後の動きも見えるようにしていきたいと思っています。

(川尻課長) 防災の部分でいうと、H29年は村長が就任1年目ということもあり、専門職もいなく、訓練もやっていませんでしたが、H30年については道庁から防災専門職員に派遣という形で来てもらい、ノウハウを得ているところです。

(氏家補佐) 内部異動があっても取り組み状況を引き継ぐことができます。

④ その他

(川尻課長) 前回の評価から大幅に変えてわかりやすくなっていると思います。まちづくり計画、村長公約等を評価し、翌年度どうしていくかの判断材料にもなります。よりわかりやすくということを含め、意見をいただければと思います。

(部 会 長) 評価の内容が予算からまちづくり計画に変わったので、財政部会とまちづくり部会を一緒にしても良いのかなと思いました。

(氏家補佐) 現状、財政部会の方が負担が大きいので見直しや会議内容のバランスも整理しなければと思っています。

(委 員) 9月のブラックアウトの際、改善センターが避難所になっていたと思いますが、村内に住んでいる障がい者の方をどこまで把握しているのか気になります。誰かの助けがないと動けない方もいると思うので、個人情報の問題もあると思いますが、状況を把握して台帳を作成する必要があると思います。今回は1～2日程度で済みましたが、減多にないとは思いますが規模の大きい災害が今後起こること

を想定し、作成してほしいと思います。

(川尻課長) 福祉課の方で担当レベルのものは作成していると聞いています。しかし、個人情報等の提供の同意をいただいていないので、その情報を防災担当や消防へいただくことはできていません。

(委 員) 災害はいつ起こるかわかりません。福祉の方で動けるのであればそれで良いと思いますが、そうはいかないと思います。全体で動いていかなければならないので、個人情報が引っ掛かっていて、戸別訪問に時間がかかるのであれば、承諾書を送付し返信してもらうなど、どこの担当でもいいのでできることを行ってほしいです。中には誰とも関わりのない方もいるので、知りたい情報を得るために、行政から発信してほしいと思います。その時その時に応じた支援の仕方をしてほしいです。

(氏家補佐) 災害が起こったのは最近のことなので、今なら同意も得やすいと思います。

(委 員) 2区の私の班では班長が1件1件回って広報を手渡しし、安否確認のようなことをしています。

(委 員) 私の班も独居老人のところには直接行っています。

(委 員) 行政区や班の中であれば、個人情報の問題はうるさく言われなと思います。

(委 員) 行政区で助け合いができれば良いのですが、どこまでやって良いのかわからないのが正直なところです。弱者情報を行政区の役員だけでも良いので情報をもらえればと思います。そこに個人情報の問題があるとするなら、早急に対策を取ってほしいです。

(委 員) ケアプランを作成する時などにいただいた情報をどう活用するかなど説明し、そこで承諾をもらえれば良いと思います。

(川尻課長) 内部で整理して早急に対応したいと思います。班の中で助け合いができればいいのですが、団地などに住んでいてできないところもあるので、行政区単位では厳しい部分もあると思います。

(委 員) 公営住宅や若い人が多いところは難しいと思いますが、お互いのことを知らなくてやれない、できないなど知らない状況を作ることが苦しいです。知っている人が周りにいると助けてあげられ、何かできると思います。最低限の情報を開示できる方法があれば良いなと思っています。

(委 員) 班の中でももう少しうまくできればと思いますが、マンションが多いので難しいところがあります。

(川尻課長) 最低限は知っておく必要はあると思います。

(氏家補佐) 実際に災害も起こっているなので、早急に対応できるようにしたいと思います。

4. その他

(氏家補佐) 今回いただいた意見を基に、来年度に向けて考えたいと思います。

(部 会 長) 全体を通じてご意見等ありますでしょうか。なければこれで、第5回財政部会を終了いたします。みなさま長い時間お疲れ様でした。

(閉 会) 21:00